

黒河(くろこ)の会便り 第 17 号

◆文化審議会の答申

6 月 19 日 文部科学省の文化審議会が、下村博文文部科学相に国史跡に追加答申を出したことを 20 日の新聞各社が伝えています。熊野参詣道 24ヶ所が含まれており、その中に高野山への参詣道として、橋本からの黒河(くろこ)道、かつらぎ町の三谷坂など 4ヶ所が申請されました。これらが国の史跡として認定されれば、次にユネスコへ追加登録の申請が出来ます。

「紀伊山地の霊場と参詣道」としての世界遺産への手続きが順調に進めば、来年の世界遺産追加登録も可能とも言われています。

参詣道としての世界遺産は既にサンディアゴ・コンスポステラの巡礼道(スペイン)が認定されており、熊野・高野・紀伊山地が認定されることになれば地域を面で結ぶ参詣道として世界遺産の 2 例目となります。



◆記念セミナー

高野七口再生委員会は設立 2 周年記念セミナーを次の通り開催します。

高野七口再生保存会設立 2 周年記念セミナー【高野七口学】

開創 1200 年 - 歴史の旅 - 中世の高野山を歩く

講師：山陰加春夫 高野山霊宝館副館長、高野山大学名誉教授

弘仁 7 年 7 月 8 日、朝廷から高野山を下賜する太政官符が、紀伊(和歌山)の国司に伝達され、1200 年に及ぶ聖地・高野山の歴史が始まりました。

真言密教の道場、入定信仰の霊場として崇敬を集める世界遺産・高野山。空海開創以来の信仰と文化を、中世を中心に辿り、「現世の中の来世(異空間)へ誘う幻想的な高野山を旅します。

平成 27 年 7 月 8 日(水) 18:30~20:00 (開場 18:00)

場 所：大阪府立大学 [(アイ)-site(サイト)なんば
大阪市浪速区敷津東 2 丁目 1 番 41 号 南海なんば第 1 ビル 2 階

受講料：無料

定 員：80 名 (先着順、予約制)

電話・E-mail のいずれかで住所・氏名・電話番号をお知らせください。

問合せ：070-2614-9671 kmrsiri@ares.eonet.ne.jp (高野七口再生保存会事務局)

主催 高野七口再生保存会
共催 黒河の会・橋本観光ガイドの会
協力 FM はしもと
後援 高野町教育委員会・高野山大学

今後の予定 高野七口学、高野参詣登山黒河道 ZOUJI・NOBORI
高野七口再生保存会ホームページ <http://www.kouyananakuchi.jp> などでお知らせします。

講師：山陰加春夫 先生
(高野山霊宝館副館長、
高野山大学名誉教授)

演題：開創 1200 年—歴史の旅—
中世の高野山を歩く

場所：大阪府立大学 I-site なんば
(アイサイトなんば)
クボタ本社隣り

日時：7 月 8 日 (水)
18:30~20:00 18 時開場

定員：80 名 先着順
受講料：無料

問合せ：高野七口再生保存会事務局
☎ 070-2614-9671
E-mail kmrsiri@ares.eonet.ne.jp

山陰先生のお話は、分かりやすくユーモアにあふれて楽しい講演です。この機会に是非 ご参加ください。